

### 新春の空に放水はしご乗り 出初め式で永年消防団員ら表彰



新春恒例が、1月6日午前10時から鎌倉市消防団、鎌倉市山崎の浄化センターに出初め式。タービ場で行われた。約400人が参加、市民らが見学した。

松尾鎌倉市長らの式辞、各種の表彰などに続いて、鎌倉と大船の消防組合のまじり振り、はしご乗りが披露された。新春の澄みきった青空のもとで、高さ60メートルのはしごの上で演技を演じた。

市内の消防団員や分団員ら330人が参加、ポンプ操作や消防車の放水、救助工作車やはしご車を使った救助訓練などが行われ拍手が起きた。写真。

消防団員20年勤続の

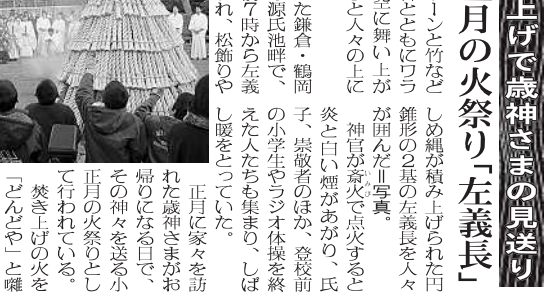
### 初日の倍増祈願にぎわう 霊水で金清めの銭洗弁財天



1月7日ははしごの倍増祈願にぎわう。おだやかな天候で鎌倉市内、最初の日の日とあって、境。

おだやかな天候で鎌倉市内、最初の日の日とあって、境。

### お焚き上げで歳神さまの見送り 小正月の火祭り「左義長」



トーン、トーンと竹などしめ縄が積み上げられた円筒形の2基の左義長を人々の燃え殻が空に舞い上がりが開いた。写真。

お焚き上げの火を、氏神宮が焚き火で点火すると炎と白い煙があがり、氏神宮のほうへ、登城朝八幡宮境内の源氏池畔で、小学生やランナーが参加して、15日午前7時から左義長の人たちも集まり、しばし長神事が行われ、松飾りやしめ縄をたてた。

正月に家々を訪れた歳神さまがお帰りのなる日、その神々を送る小正月の火祭りとして行われている。焚き上げの火を、すこからと囉とことと焼きと称し、この火に身体を当てると若返るともいわれている。

### ひと 会告申色青 任就長倉鎌 内山 四郎さん

「入会して会を活性化し、節税の恩恵を受けていただきます」

鎌倉青色申告会は1986年、鎌倉税務署が藤沢税務署と横須賀税務署から分割され、新設されたときに設立した。当時は鎌倉・逗子・葉山の各地区で3つの青色申告会があった。94年に3会が統合し96年「鎌倉青色申告会」の名称になった。

青色申告は正しい記帳法を定めるために設けられた制度。所得税の確定申告を行う際、納税者に帳簿の記帳を義務づける代わりに節税になるさま

さまざまな特典がある。一眼簿のつけ方がわからない人はぜひ入会してほしい。

入会金は10千円で、月会費が1300円。会員になると、記帳指導と確定申告、決算、確定申告の指導や受付のほか、税務指導などが受けられる。

「最近、会計ソフトの普及率が高い」と、会計ソフトの普及率が高い。会計ソフトを使っている人は、会計ソフトが市販の7割ほどの安い価格で手に入り、パソコンがはじめての人でも丁寧に指導してくれる。事務局は鎌倉市比呂坂通り、ほかに相談所が鎌倉市内4カ所、逗子と

### 鯛や打ち出の小槌さげた福笹 本覚寺のえびす祭にぎわう

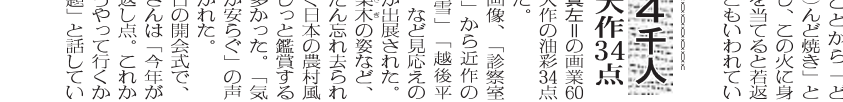


「商売繁盛、家内安全お着飾った福娘らが口上を述祈の申し上げます」の口上。太鼓が「ドドド」

1月10日、鎌倉駅前本覚寺で本覚寺のえびす祭が行われた。写真。

年の最初のえびすまつりで、参拝者が商売繁盛や無病息災を祈って福笹を買い求める。立烏帽子を下げ、お神酒があるまわれ、縁起物やまんじゅう、ラーメンなどの露店、安全を呼びかける警察のテントも並んだ。折餅会やお餅つきやわれ、朝からお参りする人たちが列をつくり、一日中太鼓の音が響いた。

### 新春ギャラリー展に4千人 洋画家村田省蔵さんの大作34点



新春ギャラリー展が1月5日から11日まで鎌倉生涯学習センターで行われ、約4千人の入場者があった。

85年から市内在住の芸術家の作品を紹介しており、「名残の雪」「越後平野」など見応えのある風景画が展示された。

村田省蔵さんの大作34点、初日の開会式で、村田さんは「今年が折り返し点、これからどうやって行かかか課題」と話していた。

八幡宮前・浦焼専門店

# う り 茅木家

☎ (22) 1460

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他

## 鎌倉に蘇える 香司 鬼頭天薫堂 鎌倉

鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り  
TEL. 0467-22-1081 (代)  
http://www.tenkundo.co.jp/

かまぐらのお田気で…

# 門

珈琲と洋菓子

小町店 小町通り中央 北鎌倉駅前店  
☎ 23-0503 ☎ 23-1660